



公務員 / 消防士

東大阪市消防局西消防署

松村 穂高さん

大阪府立八尾高等学校 出身
2014年 人間健康学部 卒業



子どものころに見た消防局の出初め式。
遠い日の憧れが今の自分を作りました。

消火活動、危険排除、救急支援が消防士・松村穂高さんの主な仕事です。緊急出動以外も、管轄地域のパトロール、立ち入り検査、時には学校や工場などでの消防訓練なども実施しています。

松村さんが消防士を目指したのは、子どものころ、東大阪市消防局の出初め式を見たことがきっかけでした。その時目にした消防士の勇姿に憧れを抱き「消防士になる」と決意したのだそうです。

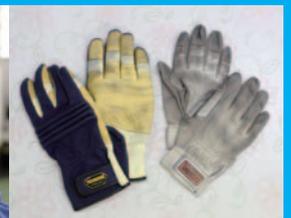
人間健康学部の1期生として関西大学に入学した当初、松村さんは体を動かすことについての研究をしようと考えていましたが、徐々に「人のために働くことがどうということなのか、しっかり学びたい」と思うようになり、福祉と健康コースへ進むことを決めました。

希望がかない消防士になった松村さんは、ちょうど新しく納入されたばかりのはしご車の隊に配属され、火災の減少から出動件数自体は減少傾向にあるものの、常に気を緩めることなく非常時に備えていると言います。市民の安全を直接守る火災時などの緊急出動に使命感と責任を持っている松村さんですが、いずれは需要が増加している救急隊に所属し、多くの人命を助け、社会の役に立ちたいと考えているのだとか。

「どんな仕事でもそうですが、特に消防士には“情熱”が必要です。情熱と気持ちさえあればきっと極められるはず」。松村さんは消防士を目指す後輩たちに向かい、まさに情熱的にエールを送ってくれました。

ある日のスケジュール

9:00	車両・資器材点検
10:00	パトロール
12:00	昼食・休憩
12:45	パトロール、事務処理
13:30	夕食・休憩
18:15	訓練
20:00	トレーニング、事務処理
23:00	仮眠
00:00	(空)
6:00	朝食、事務処理
7:00~	引き継ぎ準備、引き継ぎ
9:00	



作業中のけがから手を守る革製の白い手袋と消火活動時などに着用する防火用の手袋。

FIREMAN